（3）主要事業（河川事業）

○荒小屋（あらこや）地区築堤事業（西村山郡河北町（にしむらやまぐんかほくまち））

白水川合流点から村山野川合流点の荒小屋地区は、大淀狭窄部の上流に位置し、堤防の高さや幅が不足しているとともに、出水時においては、水位上昇が懸念される地区です。堤防の背後には、人家が連坦しており浸水の被害を軽減するため、平成20年度から築堤事業に着手します。



○日の出（ひので）地区築堤事業（長井（ながい）市）

日の出地区は、堤防の高さや幅が不足している地区です。近年、堤防の背後には宅地整備等が進められ、また、「最上川堤防千本桜」として多くの人々が訪れる観光名所であるため、築堤整備等において浸水被害の軽減を図ります。

平成20年度は、排水樋門の整備等を行います。



○須川改修事業（東村山郡中山町）

支川須川は、県都山形市を流域にもつ最上川上流部の支川のなかで最大の流域をもつ河川です。近年沿川の都市化が進み、平成11年度より上流部においては無堤解消、下流部においては引堤及び河道掘削により河川改修を行っております。

平成20年度は、文新田地区（東村山郡中山町）において旧堤撤去を行います。



○朝日地区フットパス整備事業（西村山郡朝日町）

最上川の魅力的な場所と、沿川の観光資源を「フットパス（歩くことを楽しむための小径）」でつなぐことによって、観光利用を促進し、地域活性化を支援します。今年度は、「長井市・寒河江市・大江町・白鷹町・村山市」に引き続き、朝日町において、散策路等の整備に着手します。



▲ 散　策　路（イメージ図）



▲ 階　段（イメージ図）